

## 校長だより

校長 淀 廣治

保護者の皆様へ、学校の様子を校長の目から見て感じたことや思ったこと、私がお話した内容を「校長だより」として今年度もお届けしたいと思います。1年生の保護者の皆様は、昨年度の校長だよりをホームページのニュースの欄で見ることが出来ますので宜しければご覧ください。子育てに関する情報やお願いも少しずつ掲載させていただきました。また、脳科学から見た勉強に役立つ考え方も掲載いたしました。学校行事やクラブなどの表彰も掲載しています。学校行事・学年行事は「ふれあい通信」でも詳しく掲示しますのでご覧ください。校長便りは月に1回を目標にお届けしたいと思っています。

## 先生たちは今

今、先生たちはクラスの生徒を早く理解しようと積極的にコミュニケーションをとっています。担任は学級経営をどうするか頭をひねっています。担任の個性と生徒たちの雰囲気や色によって学級の作り方が変わってくるからです。研修でのスタンプ大会のことや学級委員などのリーダーの育成など…最高のクラスになるように頑張っています。また、先生達は宿泊研修・修学旅行の「しおり」作りにも頑張っています。3月から計画してきたことを「しおり」に落とし込んでいます。2、3年生の遠足(30日)の準備はほぼ出来上がっているようです。生徒会系の先生は前期生徒会選挙(22日)の準備をしています。クラブ顧問の先生は新入部員の指導の仕方を昨年よりも良くなるように考えています。先生方はみんな元気一杯で頑張っています。職員室は夜遅くまで熱気で溢れています。



## 24年度 修了式の挨拶

平成25年3月8日

修了式では、こんな話をしました。

おはようございます。今日で学校の1年間が修了します。

**この1年間は皆さんにとってどんな一年でしたか。ちょっと振り返ってみましょう。**

**1年生**は小学校から中学校に**大きな夢**を持って入学してきました。今、その夢に向かって努力し続けていますか。**2年生**はクラブや行事で後輩を指導する立場になりました。1年生にちゃんとやさしく**指導**してあげられましたか。**この1年間**、先生はよくがんばったと思います。

**学習面**でも**宿泊研修**や**体育会・文化祭**などの行事でも、**クラブ活動**でも本当に良く頑張ったと思います。そして**人間的**にも大きく成長したと思います。しかし、また、**多くの失敗**もしたと思います。

人は**失敗から学び、失敗を乗り越える**ことで前進します。

例えば、**勉強の成績**が伸びない、**クラブ**での上達が少ない、**友達**とうまく付き合えないなど、乗り越える課題はあったと思います。それらの課題を上手く乗り越えられなかった人は、失敗の**振り返り**をしましたか。失敗した**原因**は何か、その原因は**予測**できなかったのか、なぜ予測できなかったのか。

また、予測できたのなら、なぜ、**回避**できなかったのか、考えてみましたか。そして、結論が見出せましたか。進んで行く方向性が見つかりましたか、そして、**一歩踏み出せ**ましたか。

何度も同じような失敗をする人は、失敗の原因を**振り返らない**人、または、**人のせい**にしてしまう人だと思っています。**例えば友人関係**だと、「自分は悪くない〇〇が悪い。原因は向こうが作った」などと考えてしまい、次に進む**解決策**を考えない人が多いと思います。そういう人は、今一度自分自身を振り返り、**自分の幸せ**の為にも自己を成長させてください。

そして、人の**心の痛み**や**苦し**みを見つめられる人になってください。



乗り越えるべき課題がいっぱいあることに気が付いた人は素晴らしいと思います。成長できます。前へ進めます。人は自分自身に**満足**したと同時に、成長が**止まって**しまいます。

皆さんは自分が**目指している半分**も出来ていない、**満足**していないと考えていると思います。**それでいいのです。自分**はまだまだ**こんな者**ではない、**もっとできる**、この程度の人間ではないと思っています。**その通りです**。皆さんは**まだまだ**できます。これからです。

**「振り返り」**をし、**成功体験**を積み重ねることによって、**自信**をつけ、**更に前に進めてください**。

2年生になったら、3年生になったら**もっと頑張る**と思っている人もいるでしょう。

しかし、**そんな人**は何時になっても、**～になったら**と思ってしまう人です。やると**決めたら**その瞬間からやらなければ**ダメ**です。**今頑張らずにいつ頑張るのですか**。

まだ春休みの計画を立てていない人は、今日、**春休みの計画**を立てて頑張ってください。

**新入生**に、さすが四條畷学園中学校の**先輩はスゴイ**、四條畷学園中学校に**入学**できて**良かった**、先輩達のように**なりたい**と思われるように、この春休みに自分自身を見つめなおし、今以上に素晴らしい人に成長してください。

## 話は変わりますが

**桜の花**のつぼみもやっとな膨らみ始めましたね。先生は温かくなり始めた春が好きです。

**桜**という漢字を知っていますか。「櫻」と言う字を書きます。「櫻」は「櫻」の略字で、

木へんに「嬰」と書き、「女性が貝で作った**首飾り**をつける」という意味を表す部分です。

**貝**には宝や装飾品など**大切**にするものという意味があります、女性の大にすることは**赤ん坊**の意味に相当します。「嬰」は**(みどりご)**、「生まれたばかりの赤ん坊」のことで、「守るべきもの」のことです。

日本では古来、サクラの木は花王と称せられ、**国の花**とされていました。そういうところから、守るべき木、守られるべき木、ということで、木へんに「嬰」の字が付けられサクラと名付けました。今は何処でも見られる桜の木も、昔から植林して増やし守られてきたから、今私たちは素晴らしい花見ができるのです。



**しかし**、日本の**自然環境**は必ずしも人に**やさしい**とは言えません。大きな**地震**もよく起こります、**台風**もよく来ます。**平地が少ない**ので、農地が少ないし、**洪水**も起こります。又、石油などの**地下資源**も少ないです。**メタンハイドレート**の発見と採取に世界で始めて成功しましたが、まだまだ技術開発をしないと採算は取れません。アメリカで開発されたシェールガスの埋蔵量はアメリカと中国で八割以上を占めています。このように自然災害が多く、資源の乏しい国ですが、**日本**には世界中のどの国にも**負けない**素晴らしいものがあります。なんだと思いますか。それは、こんな厳しい環境にも負けない**人間**です。過酷な自然環境と仲良くし、むしろそれを上手く利用してきた**日本人の知恵**です。

困難な中でも決して諦めずに**知恵**を磨き、**汗**を流し、**協力**して**頑張れる人間の力**です。世界に誇れる日本の力です。そんな**人間の力**も、一朝一夕にして出来たものではありません。

**人間の力**は皆さんがこの1年頑張って努力してきたように**努力の積み重ね**によって作られるのです。努力の積み重ねが世界に誇れる、困難をものともしない人間を作り上げたのだと思います。

それぞれの個人の努力は勿論大切ですが、自分**ひとり**の頑張りだけではなかなか成果は出ません。両親や家族を始めとする、**支えてくれる人々**がいるから、**協力**してくれる仲間がいるから、**引っ張って**くれる先輩や先生がいるから頑張れるんだと思います。今年1年間皆さんは本当によく頑張りました。でも、満足しないでください、**君たちの能力はまだまだこんなものではありません**。人間力を高め、25年度はさらに上を目指して頑張ってください。期待しています。



チューリップ

花言葉

「愛の表示」



## 3月の全体集会の表彰の様子です

### バスケットボール

大東市1年生大会 男子優勝  
女子優勝



### バドミントン

全日本中学校バドミントン選手権大会府予選  
女子ダブルス 優勝  
男子シングルス 3位



### 全国書初め作品展覧会



日本書道教育連盟賞 1名  
研究会賞 2名  
大東市市長賞 1名  
特選賞 4名  
入選賞 3名

### 特設科

学習証書

### 華道

5名



### 茶道

18名

### 美化コンクール

1位 1年D組 2年D組  
2位 1年S組 2年H組



### 漢字能力検定合格者

二級 5名  
準二級 28名 三級 47名



### 英語検定合格者

二級 1名 準二級 32名  
三級 74名



## 成績優秀者の表彰



ベネッセ学力推移全国模擬 S1ゾーン〔超難関大学合格レベル〕

受験者数 53938人中 75位〔中学2年S組〕

受験者数 52934人中 775位〔中学1年S組〕

五ッ木 第2回模擬〔2年生対象〕 2月 実施  
受験者数 2724人中 **1位**

3位

6位

五ッ木 第2回模擬〔1年生対象〕 2月 実施  
受験者数 1655人中 **1位**

5位

9位

## 始業式での表彰です

### バドミントン

北河内新人バドミントン大会

女子団体 優勝

男子団体 準優勝

### バスケットボール

私学大会 優秀選手賞

男子の部 1名

女子の部 1名

### 漢字能力検定

優秀賞

1名



## 【入学式ではこんなお話をしました】

お話する内容を幾つも考えましたが、入学式で本当に伝えたいこととなると、どうしても昨年と同じ様な内容になってしまいました。

### 教育方針と感謝の心

本学園は、伝統ある総合学園です。そして、創立以来の建学の精神である「報恩感謝」のもと、「個性の尊重」「明朗と自主」「実行から学べ」「礼儀と品性」の四つの教育方針に基づき 心身共にバランスの取れた健全な人格の育成を目指しています。

新入生の皆さんが入学できたのは、あなたの努力だけではなく、ご両親や友達や先生などの支えがあったからです。『ありがとう』の「感謝の心」忘れないでください。「感謝の心」こそがあなた自身と周りの人々を幸せにしてくれる「魔法の心」です。そして、あなたが「感謝の心」を持った人に育つ事が、あなたを支えてくださった方々への恩に報いることにもなります。





『心がけて欲しいことを 三つ話しました』

### 一つ目は 「誇りを持つ」 ことです

四條畷学園中学校の生徒であることに誇りを持ってください。  
四條畷学園中学校の生徒だから勉強もクラブも頑張る。最後まであきらめない。  
四條畷学園中学校の生徒だからマナーを守れる人格者である。  
誇りを持っている人間は成長します。そして最後まで頑張りきります。

### 二つ目は 「良い生活習慣」を身につけることです

良い生活習慣は全ての基本であり、非常に大切です。良い生活習慣が身についている人はやる気があります。自分から伸びようとしめます。そして必ず伸びます。失敗を恐れず何事にもチャレンジします。良い生活習慣が身についている人は感謝の気持ちを持っています。そして人に優しくなります。

【良い生活習慣とは】どんなことだと思いますか。

- 明るく挨拶が出来る事です。「明るい挨拶」が出来る生徒は「笑顔が多い」です。「笑顔の多い生徒」は「授業中は真剣な顔になります」つまり勉強が出来るようになります。
- 脱いだ靴をキチンと揃えることです。靴を揃えることは心を整えることです。心が整うと全て前向きに考えることが出来ます。「自分の良さ」や「友達の良さ」を見つけて、伸ばしていくことが出来ます。
- 良い言葉を使うことです。「脳は良い言葉を使うと良い思考をします」。良い言葉を使うと前向きな考えをします。「脳は悪い言葉を使うと悪い思考をします」 良い言葉・きれいな言葉を使ってください。

### 三つ目は友達を作ることです

親友と呼べる真の友を作ってください。悩んでいるとき、困っているとき、相談に乗ってくれる友達関係を作ってください。又、間違っただけをしようとしているとき、止めてくれる、叱ってくれる友達関係を作ってください。友達は喜びを2倍にし、悲しみを半分にするということわざもあります。中学時代の友達はきっと「一生の友達」となるでしょう。

### モチベーションは自分で維持することです

モチベーションが下がった時、何をしたいか、自分を見失ったときは未来の自分から今の自分を見つけてください。きっと、やるべきことが見えてきます。これからの数年間はあなたの人生を決定づける大切な数年間になるでしょう。家族と友達とそして先生たちと一緒に頑張りましょう。

## 『保護者の皆様へ、お願いしました』 褒める習慣

「褒める習慣」をつけていただきたいのです。子供が明るく笑顔でいることが大切です。笑顔の多い生徒ほど授業中は真剣です。やる気を持っています。集中力を持っています。誉められると笑顔になります、前向きにやる気になります。

お子様の**良いところ**をいっぱい挙げられるお母さんは日頃から「褒める習慣」のある方だと思います。子供に対して「励ます・元気付ける」「感謝する」「やる気を引き出す」「認める」などにたいして、誉め言葉を多く持つておく必要があります。何か特別良いことした時だけ誉めるのではなく、**当たり前**の事が当たり前出来ることはスゴイと思います。是非**誉めてあげて**くださいね。お願いします。

## きょう育で大切なこと

きょう育には「教育…<sup>おしそだ</sup>教え育てる」という意味と「共育…<sup>ともそだ</sup>共に育つ」の二つの意味があります。四條畷学園中学校では「生徒」と「保護者の皆様」と「教師」が協力し、**共に育つて**行くことが大切だと考えています。生徒だけが育つのではなく、生徒と保護者と教師が共に信頼して育つことで、生徒は1+1+1=3ではなく**5にも10にも20**にも成長します。是非一緒に成長しましょう。

## 決意とお願い

保護者の皆様、本日より大切なお子様をお預かりいたします。本校の全職員が、お子様が安全・安心な学校生活を送り、その能力を最大限に発揮出来ますように、**情熱と誠意**を持って全力で指導いたします。保護者の皆様におかれましては、学校に対する温かな理解と力強いご支援を、お願いいたします。

入学式では以上のお話をいたしました。

生徒たちに確かな学力をつけ、自ら学ぶ力を伸ばし、自立心と責任感、思いやりの心、感謝の心を持った人に育つように教職員一同、全力を尽くしたいと思います。

〔入学式後のクラスの様子です〕

8日 楽しい昼食の時間です〔おかあさん有難う〕



**昨年度の三年コースの高校合格実績です。** みんな物凄く頑張ったと思います。

私の知っている限り、1番良い実績だと思います。1人ひとりの頑張りは無論ですが学年全体・クラス全体・友達同士がお互いに**励ましあい**、良きライバルとしてお**互いを高めあ**った結果だと思います。また、保護者の皆様の**温かな励まし**と先生方のプロ魂が良い結果に繋がったと感じています。

本校は3年コース・6年一貫コース共 クラブ活動や学校行事、生徒会行事に力を入れています。将来、社会に出て本当に役に立てる人材の育成には、これらの事は絶対に必要だと考えています。経験や体験より学ぶ徳育教育がなされて、初めて知育教育が役立つものになると考えています。生徒達は限られた時間に集中して学習する習慣を身につけて来ました。新3年生もこれからです。目標を高く持って頑張りましょう。

**【公立高校 合格者数】**

大手前 9 (文理学科 7)      四條畷 1 2 (文理学科 4)      清水谷 1  
寝屋川 3      市立 東 6 (英語 2・理数 1)      上記以外の高校 17(前期 6)

**【私立高校 合格者数】**

灘 1      東大寺学園 3      海陽学園 1      大阪星光学院 3      愛光学園 2      函館ラサール 1  
洛南 3      西大和学園 5      関西大学高等部 1      同志社香里・同志社女子 4      慶應義塾 1  
明星 4      関西創価 1      大阪女学院 5      帝塚山(奈良) 11      四天王寺 1      奈良育英 6  
大阪桐蔭 6      京都女子 5      桃山学院 4      東海大学付属仰星 4      開明 3      近畿大学附属 6  
常翔学園 7      上記以外の高校      3 4 名

四條畷学園 75 [特進 S・特進文理 3 3      総合・情報 1 5      特進 APEX 4      6年一貫 2 3]

**【始業式ではこんなお話をしました】**

先生は今年昨年よりも、より素晴らしい四條畷学園中学校をみんなで創っていきたくと思っています。四條畷学園中学校の生徒は勉強だけでなく「**礼儀正しい、気持ちのよい挨拶**をしてくれる」などの**素晴らしい評価**をしていただいています。先生も大変うれしいです、皆さんのおかげです。昨年は電車やバスでのマナーが悪いと一度も指摘されませんでした。当たり前かもしれませんが先生はすごくうれしいです。**皆さんの心がけのおかげです。ありがとうございました。**

先生は昨年の最後の職員会議でこの四條畷学園中学校を**大阪で1番**の中学校になる事を目指すと言いました。大阪で1番の中学校になるという事は、すなわち**皆さんが大阪で1番**の生徒に成長することです。そのためにはどうすればよいか、一緒に考えてみましょう。まず、**出来る事**から確実に実行していきましょう。入学式でもお話しましたが「**良い生活習慣**」をつけてください。習慣と言うからには毎日、常日頃から行っていることです。

野球のメジャーリーグのイチロー選手はこんなことを言っています。  
**「小さなことを積み重ねるのが、とんでもないところに行くただ一つの道である。」**耳が痛いですね。わかっても出来ないんですね。でも、小さなことの積み重ねを**習慣**にしてしまえば良いことです。良い生活習慣を身につけることで人は自然に進化していきます。よりレベルの高い生活習慣を確実に身につけていきましょう。

良い生活習慣の**1番目は「挨拶」**です。明るい挨拶をすることで、する方もされた方も気持ちが良くなります。やる気が出ます。

朝、近所の人に明るく「おはようございます」と挨拶するだけで、「〇〇ちゃんしっかりなられたね」と良い評価をしてもらえます。「やっぱり四條畷学園中学校に行くとうね。」そんなことを伝え聞くとお母さんもうれしくなります。先生もうれしいです。もちろん皆さん自身もうれしくなります。褒められると「やる気」が出ます。「挨拶」の習慣だけでも**いろんなプラス**が生まれます。明るい挨拶は**少しの勇気**で誰でも出来ることです。今日からお願いしますね。

良い生活習慣の**2番目は「言葉遣い」**です。☆「脳は良い言葉を使うと良い思考をします」  
「言葉」は大きな力を持っています。良い言葉とは相手の心を明るく、朗(ほが)らかに、幸せにする言葉です。「優しい言葉」であり、「やわらかい言葉」であり、「**思いやりのある言葉**」です。  
日頃から良い言葉を使う習慣が付いている人は良い考え方をする様になります。**人を幸せ**にすることによって**自分も幸せ**になります。

入学式でお母さんに子供を褒めてあげて下さいとお願いしましたが、皆さんにもお願いします。**お母さん**を褒めてあげて下さい。感謝の気持ちを伝えてあげて下さい。

子供の一言で親はすごく頑張ります。「お母さんのごはんいつも美味しいね。ありがとう。」この一言でお母さんの今までの苦勞が吹っ飛びます。明日からご飯がもっと美味しくなるかもしれません。お父さんが疲れて帰ってきたら「お父さんいつも頑張ってくれてありがとう、体に気を付けてね」の**感謝とねぎらいの一言**を言うべきだと先生は思います。手紙を書くのも良い方法です。

皆さんの心遣いで親も元気で頑張れるし、親子の信頼関係も育っていきます。  
一般的には親が子供を育てると言われますが、子供の親に対する感謝の気持ちや言葉かけで、**親を育てる**と言う一面もあることを知っておいてください。実は、**先生と生徒の関係**も同じで、**生徒のやる気**が**先生のやる気**を引き出すことはよくあります。お互いに信頼し合い、尊敬しあう人間関係が**驚異的に人**を**成長**させてくれます。

★「脳は**悪い言葉**を使うと悪い思考をします」

悪い言葉とは相手の心を傷つけたり、悲しませたり、不幸にする言葉です。日頃から悪い言葉を使う習慣が付いている人は、悪い考え方をするようになります。人を不幸にすることによって自分も不幸になります。良い言葉と反対ですね。また**悪い言葉**をよく使う人は**不平不満**を持っている人です。自分の気に入らないことが有ればすぐに口に出します。そして、周りの人に**不満を伝染**させます。ムツとした顔をしない。不平不満を持ち続けられないことが大切です。不平不満は**生活習慣病**です。

自分だけでなく周りの多くの人に嫌な思いをさせ、傷つけます。感謝の心をいつも持つようにすれば治ります。**治しましょう**。人はいつも心に愛を持って言葉を発しなければならぬと先生は思います。今年も**「良い言葉」「美しい言葉」**が行き交う一年間であってほしいと思います。先生たちも努力しますので、皆さんも頑張ってください「良い言葉」「美しい言葉」の行き交う学校で、皆さんが「良い考え方」で生活できるような学校にしてほしいのです。

## 新人の先生の紹介

秋口 まどか先生 社会 [3年コース]  
芝田 やよい先生 数学 [6年一貫コース]  
山崎 梨沙先生 英語 [6年一貫コース]  
木原 一道先生 理科 [6年一貫コース]  
猪俣 英恵先生 体育 [両コース]  
ナンディパ・ノブソボ先生 [両コース]

皆さん、やる気満々の先生たちです。教科によって異なりますが、**約 50 倍**の応募者の中から選考された将来性の高い**優秀な先生**たちです。教師人生のスタートラインに立ったところです。これから伸びる、成長することを大いに期待できる人材です。保護者の皆様も応援宜しくお願い致します。





6年一貫コースの合宿最終日に次のお話をしました。聞く力の育成を目的としたものです。

### <今頑張らずにいつ頑張る>

おはようございます。合宿はどうでしたか、辛かったですか、楽しかったですか、充実していましたか。何かを実行するときは、「いややな・やりたくないな」と思ってやるのと、「やるぞ・頑張るぞ・楽しむぞ」と思ってやるのでは、10倍以上身に付き方が違うと言われています。スポーツの練習でも勉強でも同じです。やるからには「やるぞ・頑張るぞ・楽しむぞ」と思ってやってください。今から10のお話を少しずつします。書き取ってください。



#### ① 0からの出発

よく言われる「0からの出発」と「1からの出発」はどう違うのか解りますか。1に100を掛けると100になりますが、0に100を掛けても0です。その人の持っている能力で最初の数字が決まります。

人の話を聞く事が出来るのか、自分で考えられるのか、自分の意見を言えるのか、自分から勉強できるのかなど、ある一定の人間力のある人は最初の数字は1です。何も出来ない人は最初の数字は0です。

みんなは未だ0.1ぐらいかもしれません。

先ず皆さんは、この人間力を高める必要があります。今は、もちろん教科の勉強をしっかりすることは大切ですが、それに加えて、持っている能力(人間力)を高める必要があります。その人間力を1以上に高めることが出来れば、努力すればするほど実力が付いていきます。0のままだといくらやってもゼロのままです。

「0からの出発」だ、と元気に一步を踏み出してください。今のこの努力の積み重ねが将来、君に大きな力を与えてくれます。

#### ② 怖れず惑わず前進する

今は、とにかく我武者羅がむしやらに怖れず惑わず前進することが大切です。「とんち」で有名な一休和尚いっきゅうおしょうの言葉にこんな言葉があります

**「この道を行けば、どうなるものか。危ぶむなかれ、危ぶめば道なし。踏み出せば、その一步が道となり。その一步が道となる、迷わず行けよ、行けば分かるさ。」**

やらなければならないと思ったこと、正しいと思ったことは、やり遂げるのは大変だと思うことでも、しんどいだろうと思うことでも、今すぐそれを断固やりなさい。そして、やり続けなさい、後でやろうとは思ってはいけません。逃げてはダメです。同じような内容の言葉をもう一つ紹介します。

③「山の山頂は最初にある」と言う言葉があります。しんどいな、登れるかなと考えている時が1番つらいのです。やるぞと決心して、第一步を踏み出し、登り始めると、周りの景色に目を奪われたり、小鳥のさえずりに心を動かされたりして、勝手に足が進んでいきます。体力的にはしんどいけれども、気持ち的にはしんどくない、心地よい。勉強も同じ、最初の取り組み、本気で進めるまでが大変で、やり始めたら後は放っておいても進みます。やるぞと決心して、第一步を踏み出すことが大切です。

**④ 人の人生の差は段取り(物事をやる時の考え方・手順)で決まります。**

自分で考えてやるのが大切です。人に言われたことを考えも理解もせずにやっていると、段取りが上手にはなりません。先生が言っていることを理解し、なぜこのように言っているのかを考えてください。そして、この段取りの方がもっと良いのではないかなどを考えてください。

段取りを自分で考えて身につけるのが大切です。

少し遠回りに見えるかもしれませんが、社会に出て必要な能力です。

**⑤ まだまだ出来る**

「自分の持っている能力はこの辺止まり」などと自分で勝手に決め付けてウジウジしてはダメです。

「自分は精一杯やった」ではダメです。「自分は精一杯やった、これ以上やったら死んでしまう。だか、それでもさらにもう一歩進める」ことが大事です。自分の限界を超えることで、さらに大きくなれるのです。

物を見ると言いますが「眺める」ではダメ。「見つめる」でもダメ。「食い入る」が本物の見方です。

人間の違いは、普通にやっている人と、命がけで必死にやっている人との差である。

**⑥ 生きるとは、その瞬間の充実だ**

生け花の花は、根っこが切り捨てられている。今後とか、将来と言うものを完全に断ち切られている。(花が枯れても子孫を残すことは出来ない)

だからこそ、今を活ける、生き抜く美しさがある。

点の連続で線ができる。その瞬間が充実していないのに、充実した人生はない。

片目が有ったら片目で、片足があったら片足で、自分の持っている物で勝負する。

「五体不満足」と言う本を読んだ人はいますか。乙武 洋匡(おとだけ ひろただ)さんは生まれつき両手と両足のない赤ちゃんとしてこの世に誕生しました。全てのことに対する彼の並外れた真剣さと一生懸命さは周りの全ての生徒・保護者に感動を与えました。今、己武さんは早稲田大学を卒業しスポーツライターとして活躍したり、小学校の先生になって頑張っています。「だいじょうぶ3組」の本の中で、「せっかく担任に手足がないんだ、僕がこういう身体に生まれたのには何か意味がある。奇跡的な確率で与えられた個性を生かさなければ、宝の持ち腐れだ」と書いてます。



**⑦ 自信は作るものだ、自信と言うものは、あるものではない。自ら作るものである。自信がないと言うあなたは、単に怠けているだけではないのか。やれば出来る、必ず出来る。あきらめなければ必ず出来る。全力でやり貫く。繰り返してはパワーを作り、持続は奇跡を生む。雨滴(雨のしづく)でさえ、岩をも砕く。**

**⑧ 体験や経験にしがみつくな**

体験や経験が貴いという人がいるが、しがみついてもダメだ。象の鎖、と同じだ。力が弱い小象のとき、大きな鎖でつながれ、いくら逃げようとしても逃げられなかった体験、経験を持っているから、大人になっても逃げられないと思いついてしまっている。体験や経験にしがみつくと、新しい発想・新しい自分を見つけられない。

**はいそこまで**

無理だとかやっても無駄だとか、やる前から思っただけは何もできない。やる前から負けている、逃げていることである。

**⑨ 良い癖をつくれ**

良いクセは第二の性格である。そのクセは毎日の習慣から生まれる。勉強するクセ、運動するクセ、耐えるクセ、ピンチをチャンスに変えるクセもつくれ。

良い生活習慣のお話を入学式・始業式でお話しましたが、その延長上の話です。習慣をクセになるまで自分の物にしてしまいなさいという事です。



**⑩今頑張らずに、いつ頑張る**

今、この瞬間こそが出发点だ、人生とは毎日が訓練である。自分自身の訓練の場である。失敗も出来る訓練の場である。生きていることを喜ぶ訓練の場である。  
 今、この幸せを喜ぶことなく、いつどこで幸せになれるのか。  
 自分自身の将来は、今この瞬間にある。  
 今ここで頑張らずに、いつ頑張る。頑張れている自分は最高に幸せである。  
 感謝の心で一杯な自分は最高に幸せである。



よく頑張りました。聞く能力は非常に大切です。記録するだけなら録音で済みます。聞くとは、その内容を理解し、心にととめておくことです。そして、自分の血となり肉とする事です。これからも頑張ってください。先生の話は以上です。



**社会人講座の様子です** (6年一貫コース1年生対象)

講師 6年一貫コース スーパーアドバイザー  
 吉川 秀樹 先生 大阪大学医学部教授 大阪大学医学部附属病院病院長  
 演題 大切なものは目に見えない 日時：平成25年4月20日(土)



保護者の皆様や小学校の先生やご父兄、教育関係者の皆様も熱心にお聞きくださいました。有難うございました。

**生徒会選挙結果**

平成25年度前期 生徒会選挙が行なわれました。投票の結果、下記の役員が選出されました。おめでとうございます。四條畷学園中学校の主な行事は生徒会が運営しています。頑張ってください。期待しています。

役員名	氏名	年	役員名	氏名	年
生徒会長	乾 一多	2年	風紀委員長	杉野 龍一	2年
副会長	酒井 大地	2年	文化委員長	和田 嘉恋	3年
副会長	津熊 愛衣	3年	保健体育委員長	田中 広太	2年
書記	佐藤 岳瑠	2年	厚生委員長	萱野 真央	3年
書記	小森 美樹	3年			
会計委員長	村上 虎太郎	2年			

## 平成 25 年度 中学校 P T A 総会

P T A 総会で五役が決まりました。

会長	3A	小森 信行	様
副会長	3D	和田 恵理子	様
副会長	3B	山口 智子	様
企画委員長	2B	ペリン 清美	様
企画副委員長	1D	玉田 直美	様

小森会長よりご挨拶を  
頂きました



五役を退任されます方に  
感謝状と記念品が贈呈されました。

副会長	上田 美幸	様
副会長	畔上 和美	様
副企画委員長	松下 美佐	様

副校長の仲尾先生より挨拶



四條畷学園中学校の P T A は  
最強・最高の P T A です。  
今年も宜しくお願い致します。

### 〔 P T A の総会での挨拶 〕

私の父の葬儀のためご挨拶が出来ませんでした。大変申し訳ございませんでした。準備していました原稿を掲載させていただきます。  
今日は午前中に携帯電話でのトラブルに関する講習会がございました。私は**親の愛情**が**トラブル**より**我が子を守る**と思います。**知識は力**です。どのようなトラブルが有るのか・予防法・対処法を学ぶことで、**子供の将来を守る**ことが出来ます。今日の**授業参観**はいかがでしたでしょうか、お子さんはしっかりと授業を受けていたでしょうか。子供たちは新しい**友達作り**の最中だと思います。特に**1年生**は小学校から全ての環境が変わり**順応**するのに大変だと思います。でも、**宿泊研修**が終わって、5月の**連休**が済む頃には落ち着いて、自分のペースがつかめてくると思います。

昨年は皆様方の**温かなご理解**と**力強いご支援**を頂きまして感謝しております。皆様のご協力で何とか無事、教育活動を終えることが出来ました。ありがとうございました。

生徒達の動向についてお話ししますと

**2年生**は、去年の入学式にはだぶだぶだった制服が、今は丁度いい感じになったと思われます。そして**新入生**が入ってきて自分が**先輩**になったことを実感していると思います。

顔も随分しっかりと来て、身体と共に精神的にも大きく成長したように思われます。クラブの勧誘も頑張ってやっていました。よく**2年生は中だるみ**の学年と言われますが、私は**力を蓄える**学年だと思っています。

ます。心がなかなか定まらずに、悩んだり、苦しんだり、失敗したりして大きくなっていく学年だと思います。今ここでの努力や反省が必ず3年生で役に立ちます。頑張らなければ悩むことも、苦しむことも、失敗することも、反省することもありません。とにかく結果は別にして**頑張る学年**です。

3年コースの**3年生**は**最高学年**であるという責任感と**高校受験**のプレッシャーとで**不安**を感じ始める時期だと思います。学校行事では全て「中学校最後の…」と言う枕詞が付く学年です。毎年、この時点では今までの3年生と同じくらいの学力です。**これからの頑張り**で高校進学実績が大きく変わります。クラブにおいても同じことが言えます。**今からです**。心は定まりました。2年生の時の失敗と反省を土台にして**自分自身への挑戦**が始まります。**修学旅行が終わってから勉強を頑張る**と思っている人は、たぶんダメです。**クラブを引退してから勉強を頑張る**と思っている人は当然ダメです。勉強と修学旅行・勉強とクラブ活動の**切り替え**ができない生徒は**手遅れ**になります。今のこの時期を**頑張れない人**は後になっても**頑張れません**。今頑張った人は2学期になって素晴らしい結果となって表れてきます。入試前に後悔しないように、**切り替えと時間の使い方**を大切にして頑張ってくれる事を信じています。大いに期待しています。**お母さんの温かな励まし**は、子供たちのやる気のもとです。エネルギー源です。よろしく願いいたします。

**6年一貫の生徒**の**一期生**は6年一貫の**4年生**になりました。6年一貫コースでは3年コースとはまた違った取り組み方をしています。自分自身の**能力開発**である**自分プロジェクト**を通して多くの**活動**に取り組んできました。実は**生徒の成長**には**自信**は有ったのですが、少し**不安**もありました。しかし、**1期生**は私の不安を吹っ飛ばしてくれました。不安が自信へと、そして**確信**に変えてくれました。大学に向けての準備も整っています。6年一貫の**一期生**としての**自覚**を持って、道を切り開いて行ってくれることを確信しています。当然2期生、3期生、4期生もさらにパワーアップして頑張ってくれると思っています。6年一貫の生徒たちは**自分の限界**を乗り越えていくことを**楽しん**でいるようにも見えます。これから先が楽しみです。しかし**弱音を吐く**こともあると思います。お子さんの気持ちを**理解**し、支えてあげてください。**頑張っているからこそ弱音を吐くのです**。その**頑張り**を認め、褒めてあげてください。よろしく願いいたします。

**新入生**入学式から今までに感じられた**直感**では、**荒削り**ですが**非常に高い能力**を秘めている生徒達だと思いました。**ご家庭**での教育が素晴らしかったからだと思います。

これからの**育て方**によっては**物凄い学年**になります。内部小学校から来た生徒と外部小学校から来た生徒と少し分かれています。宿泊研修が終わる頃にはまったく判らないようになっています。子供の順応性は凄いです。教師もその様になるように気をつけて指導しています。

**物凄い学年**になるように保護者の皆様と一緒に頑張りたいと思っています。子供たちの**伸びを楽しみ**にしています。これからがお母さんの腕の見せ所です。よろしく願いいたします。3年コースも6年コースも大いに期待しています。



## 保護者の皆様へのお願い

入学式では保護者の皆様に「褒める習慣」を付けてください。とお願ひしました。褒められると笑顔になり、笑顔の多い生徒は授業中には真剣な顔になり、勉強ができるようになる、というお話をしました。是非、毎日お子さんを「褒めるところがないか」という目線で見てください、褒めてください。ちゃんと見ていけば必ず良い所が見えてきます。そして、それを認めて、褒めてあげてください。

そうすれば子供は必ず伸びていきます。ただし、おだてると褒めるとは結果も大きく違ってきますので注意してください。(おだてるとは反応を予測して、その反応を目的とする行為です)

子供は認められ褒められると自信を持ち、どんどん伸びていきます。逆に注意され、怒られ続けるとやる気をなくし、どんどん落ち込んでいきます。そしてそのストレスが弱いものに向けられることもよくあります。

**親が「伸びる」と思うだけで、子供は本当に伸びて生きます。**このことは世界中で実験され証明されていることです。テストの点数が上がらないからダメだとか、他の子供より劣っているからダメだとは思わないでください。子供が人として一步一步成長していくことが大切です。そのことを認めてあげてください。褒めてあげてください。点数や数値で表せない所に、人として一番大事な事があります。知・徳・体の教育の中の徳育です。心の教育です。やさしい心・強い心・めげない心を褒めて育ててあげてください。正義感・道徳心を育ててあげてください。お願ひします。



## もう1つお願ひがあります。

親が担任の先生の良い面を褒めれば、子供にいい影響を与えます。先ず、お母さんが、まず担任の先生を「いい先生」だと思ふことが大切です。お母さんの気持ちは自然と子供に伝わります。そして、子供と先生の良いコミュニケーションができ上がります。学校が好きになり、前向きに物事を考えるようになります。楽しくて充実した学校生活の中で驚異的に伸びていきます。

学校や先生の言動でふに落ちない点がありましても、子供の前では批判せずに、直接、(担任・主任・管理職)にご意見をいただけましたら幸いに思っています。電話でも結構ですので宜しくお願ひいたします。くれぐれも先生の悪口を子供の前では言わないようにお願ひします。

今日、お家へ帰られて、授業参観の感想をお話するときも、嘘でも「良かったなー」と行って頂けたらと思っています。なかなかベストな授業ばかりお見せすることは出来ませんが、先生も頑張つて成長していきますので宜しくお願ひ致します。

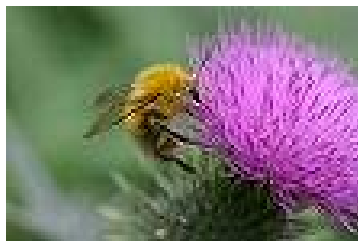
四條畷学園中学の生徒達が伸びるのは、四條畷学園中学校の保護者の皆さんが、本当によくPTA活動に積極的に参加して下さるなど、学校を信頼して、協力して下さいからだと思います。

保護者の皆様が学校を信頼して下さっているのです、当然、子供も学校を信頼してくれています。結果として生徒・保護者・先生がお互いに信頼しあっていることが良い素晴らしい結果に繋がっていると思います。四條畷学園中学校では生徒だけが育つのではなく、保護者の皆様と先生と生徒達が一緒に育っていくことが大切だと思っています。生徒+保護者+先生が1+1+1=3ではなく5にも10にも20にもなります。お互いに協力し信頼しあって取り組むことが、生徒の驚異的な成長とバランスの取れた人格の育成の基本となっていると思っています。中学生という年頃は精神的にも大きく成長する時期です。親として、子供に関わる必要のある大切な時期だと思います。子供たちが素晴らしい大人

へと成長していきますように、そして**楽しく子育て**ができますように保護者の皆様と教師が協力して頑張って**一緒に成長**して行きたいと思っています。

この**信頼関係**は四條畷学園中学校が長い年月をかけて築いてきた**伝統**だと思います。これから益々、保護者の皆様との信頼関係を深めるべく努力いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

本日はPTA総会に出席していただきまして、ありがとうございました。



### ちょっと一言

最近、大学生がユニバーサルスタジオ（USJ）などで**迷惑行為**を行い、それをブログなどでアップしているという事件が新聞などで報道されています。この事件をどのように思われますか。

私は何時かこのような若者が多く出てくることは予測していました。大学に合格することに余りにも特化しすぎた体制を執っている学校が多くあるからです。

健全な人格形成に必要な教育をしない私立学校が近畿圏には多数あります。公立学校のゆとり教育の反動で大学に合格させることにのみ重点を置き、**徳育教育**（道徳教育）や生徒の健全な成長を育む行事なども**時間の無駄**とばかりに、省略・簡素化したりしている学校も多くあります。

生徒や保護者だけの責任ではなく、学校や教育産業に関わる人々の責任もあると考えます。

生徒にお金を払って大学を受験させるなど考えも及びません。どんな生徒に育っていくのでしょうか。多くの保護者も大学に合格させてくれる学校に目を向け、小学校から進学塾に通わせる傾向があります。確かに受験技術だけ習得していれば、そこそこの大学には合格できます。問題はどのような人間に成長しているかです。大学の先生とお話しすると、自分で何をすべきか**考える能力**の無い、**支持待ち**の大学生が増えていること、自分が**楽しければ**、自分がよければよいと考える大学生、**我慢が出来ない大学生**が増えているとの事です。今回の事件もそのように育ってしまった生徒が引き起こしたと思います。

事件は氷山の一角で、この教育の影響は数十年間、日本の社会に悪い影響を及ぼすと考えています。教育は人としての人格形成の上に知識の習得があるべきだと思います。また、習得した知識を社会で使いこなせる能力を培うことが必要だと思います。大学入学までを考えるのではなく、その後の長い人生を有意義に、そして**自分を活かせる人**に育てるのが教育だと思っています。

**四條畷学園中学校**ではそのような想いで教育活動をしています。勿論、知識の習得のための**勉強**も頑張っていますが、人としての人格形成に必要な**徳育教育**にも力を入れています。人は体験より多くのことを肌で学びます。**行事やクラブ活動**も生徒の成長上大切だと考えています。保護者の皆様のご意見をお聞かせください。

